

# ワークショップ「出会う街角・つながる広場」の結果について



## 【実施日時】

令和3年 2月26日（金）

午前の部 10時30分から12時まで

夜の部 20時 から21時30分まで

## 【開催方法】

Zoom（オンラインミーティングシステム）

## 【参加人数】

午前の部 8名（うちファシリテーター4名）

夜の部 12名（うちファシリテーター5名）

水戸市SNSによる広報及び8月に実施したヒアリング実施者への参加呼びかけにより、午前の部と夜の部それぞれ公募を行い、集まった参加者たちと、ファシリテーターの主導のもと「泉町でやってみたいこと」について自由に意見を出していただく目的で、「Zoom（オンラインミーティングシステム）」を活用したワークショップを開催いたしました。

# ワークショップ「出会う街角・つながる広場」の結果について

参加者の方々がグループに分かれて、新市民会館建設予定地周辺のパブリックスペースの活用を、市民目線で自由に考えていただきました。

## 【結果の概要】○ 午前部／夜部

- ・水戸市は魅力ある建造物があるが歩いて回るのが大変で、場所もわかりづらい。新市民会館まで歩いていただけるようなツール（案内板の拡充、観光名所の周遊バス）を用いて、「道を人に返す ⇒ 歩く文化（『人』がメイン）」を目指すべき。
- ・見所を回ることができる自転車をもっと活用したい。既存のレンタサイクルではなく、どこでも借りることができて好きな場所で返却できると良い。サイクリングロードもあれば嬉しい。
- ・音楽を自由に演奏することができたり、歌うことができたりするスペースがあると良い。
- ・フリーWi-Fiを設置して、人々の居場所となるようにしたい。
- ・ファーマーズマーケットの開催、テントやベンチの設置
- ・普段できないことができる面白い（路上チョークアート、ダンス、工作（廃材）などのワークショップ、異文化交流、焚火など）

他にも様々な貴重なご意見をいただくことができました。  
当日、実際に使用したスライドは別紙のとおりでございます。

2021/02/26 午前の部

# 水戸市わくわくプロジェクト ～出会うまちかど、つながる広場～

## <本日の目標>

新市民会館建設予定地周辺のパブリックスペースに市民が集まったり、活動したくなる活用方法がイメージでき、ワクワクしたり、何かやってみたくなっている

## <今日の予定> 10:30～12:00

開会

概要説明（水戸市）

アイデア出しワーク

アイデア共有し、やりたい！関わりたいことを考える

何か自分で関わりたい、関われそうなところを探してみる

## <役割>

参加者の皆さん

新市民会館建設予定地周辺のパブリックスペースの活用を、市民の目線でワクワク考える仲間

進行と板書

セカンドリーグのコミュニティワーカーの皆さん

## <お約束>

- ・よくききあい、みんなで話そう
- ・違いを活かして、新しい創発を楽しもう

# 1G-1

<自由にアイデアを出してみよう>

前提条件

- ①道路や周辺環境のパブリックスペースを使う
- ②市民が居心地のよい、そこに行きたくなる様な場所になる
- ③自分でやる、誰かがやってくれたらいいなあ、一緒にやりたいというのもOK

水戸商工会議所の方

駅から路面電車をつなげられたらいい。

水戸市は魅力ある建造物がある。歩いて回るのが大変。場所がわかりづらいので、わかりやすくなるといい。

駅から市民会館までいきやすくなるような交通手段があるといい。レンタル自転車など

交通網が発達するといいのでは。

以前は路面電車走っていたと思われる。

借楽園までつなげられるといい。

北口にもいろいろな建物があるので、市民会館まで歩いていただけるといい。

点在しているので、一か所だけではなく、いろいろなところを見て回れるといい。

いいところはあるので、歩いているとわかる。

⇒提案ツール（駅からの案内、道全体に案内板）

水戸市の観光名所をまわるバス

・道を人にかえす⇒歩く文化（人がメインで歩く）

ファーマーズマーケットなどの展開。人が歩く人が戻る

・レンタサイクルをおいてあり、人が歩いて周遊できるところがあるといい。

抜け道なっていると、子供が安心して遊ぶこともできない。  
定期的に歩行者が着やすいようにイベントをくみ楽しむ。

・歩くのが嫌なのは諸条件がないから。

・どこにあるのか何があるかマップになっているといい。

・人が主人公と考えると、誰もが安心して歩けるようになっていると、水戸市が活発化するのではないか。

⇒モデルエリアにする。カッコいいビジョンがあるといい。

・人がよってくるエリア

古いお店や新しいお店が点在している。

☆夜：ジャズフェスなどいいのではないか。（仙台である）

出店してテイクアウトもいい。

⇒距離を楽しむ。

## 2G-1

<自由にアイデアを出してみよう>

前提条件

- ①道路や周辺環境のパブリックスペースを使う
- ②市民が居心地のよい、そこに行きたくなる様な場所になる
- ③自分でやる、誰かがやってくれたらいいなあ、一緒にやりたいというのでもOK

<水戸市に質問したいこと>

<みんなの意見>

- ・先ほど他の街にあるようなものでは泣くという話だったが、オリジナルは難しい。自転車、普通の車道走ったりするので、大通りじゃなくなると、整備されていない。
- パブリックスペースの道路をサイクリングロードがあったらいい。
- 広い駐輪場にサイクルスポットがあって、見所を回れるといい。
- cafe202のスペースをレンタサイクルのスペース。
- コロナ渦なので屋外で食事食べる場所、オープンスペース。
- 国際フォーラムのキッチンカーのようなものがあり。
- バンクーバーにいったとき、水戸に似ていた。

- ・音楽とかを自由に演奏したり、歌えたりするスペースがあるといいと思った。
- 演奏したいというよりは聴きたい。
- 昔は駅とかでもそういう場所あって、良かった。
- 前衛芸術を展示するお店を回るとかをやっていた。
- どこでそういうのがあるのかスマホで調べて行くことができる。
- ・気軽の食事できるスペース
- ・道路でこたつ。食事、飲み物を飲んでみんなで交流できる。
- ・free wifiをおいてほしい。それを目当てに人が集まってくる。中高生の居場所のなさ。

## 2G-2 メンバー：

・→友達とおしゃべりできる場所、音楽の演奏というところだと若者文化の場所にする。

→ボール遊びなどができる場所

・お芝居やったりする場所と謎解きゲームとかを組み合わせやったりすると楽しいかも。俳優さんが参加してくれたりするとやれたら楽しいのではないかな。

・フリーwifiにいくと別のスポットにいて、友達につながる。

〈ここだったら自分関わってみたいとかお手伝いできそうなものある？〉

・ZOOMミーティングとか、感染対策しながら新しいものを生み出すという活動ができるなら、なんでもしたいと気持ちがある。

・自転車に乗るので、自転車のところで参加できたら。

・自転車の発想がなかったけれど、どちらからもレンタサイクルのアイデアが出てきたので必要性が高いかなあと思った。ベロタクシー 人力車

・道を人に返すが印象的。それができると何ができるんだろう。道はそもそも人が使っていた。今は車のための道になっているけれど、人を主人公にしたエリア作りは必要だと思う。ボールで遊べないというのも、人が主体でないから。だから人を主人公にすることで魅力が増しそう。道遊びも、あえて道路を封鎖して人に返す方法。そういう文化を水戸で作っていいかもしれない。地域が人に選ばれるためにも、そういうビジョンを提供していきたい

・遊びたいニーズは子どもが小さいときで、その時は危険なのでなかなか遊べる場所は芸術館の広場くらいだった。ある程度の高さがあればいいので、塀の様な物があるといいけれど、閉鎖的になるので、穴ぼこの様な場所があるといいかもしれない。そういう場があれば、ままたちが集まったり話せると思う。

お祭りに参加してみたい！：子供からお年寄りまで参加できる月1や季節のお祭り

自転車とかを使うので、レンタサイクルや環境整備に関わっていきたい

Wi-Fiスポットで知らない人でもZOOMミーティングができるかな？

どこにでも遊び場を作りたい！つくれるよ！

# 全体

子どもが小さい時が一番、まちで遊びたかった。

不安は子どもたちの安全→少し地面を掘って高低差があるところをつくればボール遊びでも安全にできる。

みちで遊ぶ場面をつくると最初は恐る恐るだけど最後は楽しくなる、それが道を人に返す、ってこと。

# 何をしたいか、手伝えるか

小さなお祭りをする。いろいろな人を呼んだりして。

レンタサイクルなら手伝える。

感染予防に関心があるから、Webミーティングなど新しい取り組みなら手伝える。

あそび場をつくることができる。

2021/02/26 夜の部

# 水戸市わくわくプロジェクト ～出会うまちかど、つながる広場～

## <本日の目標>

新市民会館建設予定地周辺のパブリックスペースに市民が集まったり、活動したくなる活用方法がイメージでき、ワクワクしたり、何かやってみたくなっている

## <今日の予定> 20:00～21:30

開会

概要説明（水戸市）

アイデア出しワーク

アイデア共有し、やりたい！関わりたいことを考える

何か自分で関わりたい、関われそうなところを探してみる

## <役割>

参加者の皆さん

新市民会館建設予定地周辺のパブリックスペースの活用を、市民目線でワクワク考える仲間

進行と板書

セカンドリーグのコミュニティワーカーの皆さん

## <お約束>

- ・よくききあい、みんなで話そう
- ・違いを活かして、新しい創発を楽しもう

## 感想や事前に確認しておきたいこと

- ・今回アイデアを出すのは、地図で色がついていた部分??

→他の部分でもよい。場所は自由に設定する

- ・このプログラムは官民協同?

→今回のアイデアは官民協働をイメージ。行政は道路の許可など、民間ではアイデア等で連携するようなイメージ

- ・考えるアイデアは観光客向け? 市民向け?

→市民の居場所向けに考えたい。観光客が楽しんでもいいけど。

# 1 G- 1

<自由にアイデアを出してみよう>

## 前提条件

- ①道路や周辺環境のパブリックスペースを使う
- ②市民が居心地のよい、そこに行きたくなる様な場所になる
- ③自分でやる、誰かがやってくれたらいいなあ、一緒にやりたいというのもOK

- ・ ファーマーズマーケット(地元の農家)
- ・ お弁当を買えるスペース 家族で一緒に食べる(キッチンカーは高い)  
市民会館を身近に感じたい
- ・ テント張る
- ・ ベンチがたくさんあるといい
- ・ 普段やってはいけないことをやったらおもしろい  
路上にチョークアート、ストリートダンスなど
- ・ 木漏れ陽 木があるといい

# 1 G-2

- ・ 工作のワークショップ（お子さん意見！）
- ・ ネイチャークラフトなどの材料・講師 周辺地域からつながるのもいいのでは（太鼓のイベントも一緒にやる様なこともあった）  
周辺を巻き込む
- ・ 伝統芸能
- ・ 廃材ワークショップ（お子さんもいいね！と）
- ・ ダンスイベント
- ・ 花を植えるボランティア
- ・ 冬に焚火
- ・ スポーツ(サッカーやバスケットが盛んなので)
- ・ 丸太切りの競争・チェーンソーアートなど気に触れる体験(のこぎりを使える体験)
- ・ 外で映画のイベント

## 2G-1 メンバー：

<自由にアイデアを出してみよう>

### 前提条件

- ①道路や周辺環境のパブリックスペースを使う
- ②市民が居心地のよい、そこに行きたくなる様な場所になる
- ③自分でやる、誰かがやってくれたらいいなあ、一緒にやりたいというのもOK

## 2G-1

なくなっていくものを見てきた。日中人口が減った。

- ・ **居場所**が少なくなっている。つくる・買う  
楽しむ場所 住んでいる人も楽しみに訪れることのできる場所  
→高知・・・市内の各地で曜日市・コミュニケーション
- ・ 泉町会館・・・北澤潤のLivingroom 物々交換 **アート**
- ・ **工房**のような場所・・・修繕する
- ・ **ファッション**的なイベント
- ・ 店舗が点在して分かりにくいので、PRできるスペース
- ・ **物々交換** 本を1冊もって来て、1冊持って帰る  
椅子があって、そこで本を読める
- ・ **異文化交流**のできる場 実習生との交流  
毎週通える場。その国の読み物・音楽がセット

・ コーヒー豆を買って、**コーヒー**を入れるコーナー。障がい者施設のコーヒー

・ ファッションに関するイベント

・ 単発のイベントもいいが、まわしていく**コミュニティ**がないと。単発イベントは今までと同じ。夜梅まつり・・・市民が楽しんでいた。

・ **子ども**xアート

・ 特別支援の子どもたち&おとなxアート

・ 街の語りべの話聞く